

滋賀県立農業大学校シラバス

講座名	園芸施設	担当	大学教員	実務経験 <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
科目の種別	教養 <input type="radio"/> 共通 <input checked="" type="radio"/> 専攻	対象学生	<input checked="" type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 就農	
学期	前期 <input type="radio"/> 後期 <input checked="" type="radio"/>	時間数 (単位数)	32時間 (2単位)	
授業形態 (○記入)	<input checked="" type="radio"/> 講義	<input type="radio"/> 演習	<input type="radio"/> 実験	<input type="radio"/> 実習 <input type="radio"/> 見学

科目内容 (教育研修計画より転記も可)	
<p>1. 園芸用施設の種類と構造</p> <p>(1) 施設園芸の特徴 (2) 温室の種類と構造</p> <p>(3) 被覆資材、保温資材の種類と特性</p> <p>2. 温室の環境と制御</p> <p>(1) 温室の光環境と制御 (2) 温室の温度環境と制御</p> <p>(3) 温室の湿度環境と制御 (4) 温室の炭酸ガス濃度の特徴と制御</p> <p>(5) 複合環境制御 (6) 養液栽培の種類と特徴</p>	

授業内容 (4時間を1回分とした内容)	
第1回 (4時間)	施設園芸の特徴, 日本の施設園芸の状況
第2回 (4時間)	温室の種類と構造
第3回 (4時間)	被覆資材の種類と特徴
第4回 (4時間)	温室の光環境と制御, 温室の温度環境と制御 (1)
第5回 (4時間)	温室の温度環境と制御 (2)
第6回 (4時間)	温室の湿度環境と制御, 温室の炭酸ガス濃度の特徴と制御
第7回 (4時間)	換気の種類と特徴, 複合環境制御
第8回 (4時間)	養液栽培の種類と特徴
使用教科書 (テキスト) 書籍名、自作資料の内容を記入	
講義中にプリント試料を適宜配布	

到達目標
園芸施設の種類と特徴を理解する.
温室内の環境の特徴を理解する.
温室内環境の制御方法を理解する.

評価で重視する内容 (テスト・レポート等の有無、その他 (授業態度・出欠))
講義内で行う確認小テスト (13回), 期末テスト

評価基準
講義内で行う確認小テスト (13回, 合計50点) と期末テスト (50点) で評価する (合計100点)。100点法により、50点以上を合格とし、50点未満を不合格とする。なお、成績評価50点以上の科目についてその単位を認定する。成績評価が50点未満で不合格となった科目について、本人からの願い出により追試験を行う。追試験は原則1回とし、追試験による合格の評価は可とする。

